

全国和牛能力共進会に向けて

校長室だより No.6

本校は今年、10月6日から鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会に出場します。県内高校では初めての出場ということで、9月14日（水）に本校3年池内春日君と横山竜悟君が置賜家畜市場で他の出品牛と共に披露目会に臨みました。本校の牛は「ひかり」（令和3年3月28日生雌）で、山形県の種雄牛である「福福照」が父、本校所有の「はなび」を母で、「福福照」「美津照重」「安秀165」の三代祖を血統とします。ひかり自体にやや神経質な面があるため、当初は生徒も苦労し、調教が順調に進まない時期がありましたが、地元の和牛改良組合長の神尾さんの熱心なご指導により、多くの手が触れるようになってから、様子にも変化が見られ、状況も改善してきました。5年に一度の「和牛オリンピック」とも称される大会に出場できること自体、非常に名誉なことであることに加え、生徒がその準備を通して地域の方と触れ合い、その交流を楽しむ過程で、考え方や振る舞いに大きな変容が見られるのは、まさに「地域の力」を思い知る瞬間です。この日は最後に、原田町長から激励の言葉と町の激励金をいただきました。ありがとうございました。

